

# 頼りにしんさい

— 同窓会から —

あいさつ

総合科学部同窓会 会長 前延 国治



ヤンスは少ない状況にはありますが、そのネットワークの広さ故に、秘めている可能性はどの学部にも負けないものがあると思います。

今の時代、何事を成すにも個人の力だけではなくなかなか厳しく、チームを組んでこそ、大きな力を生むことがあります。そういう場面では幅広い分野に通じている総科生が最も活躍できる場であり、また、しなくてはなりません。

その為にも、折角同じ場で学んだ者同士、卒業した後も互いに知恵と刺激を分かち合う関係を続けるべきと思います。同窓会が総合科学部ですが、社会でのその活躍の場は非常に幅広く、まさに総合科学部ならではと言えます。

ただ、あまりにその分野が広く、いわゆる特定の業界を席卷することにはなりませんので、卒業生同志が仕事上で出会うチ

## ■ 総合科学部同窓会とは

現在の会員は、学部と院の卒業生や教職員ら約7千人。文・理を超えた学部の性格上、卒業生は国内外の幅広い分野で活躍しています。岩永誠・現学部長（研究科長）は、同窓生としては初の学部長です。「マ

## ★ 同窓会略史 ★

1974年	学部創立
1981年5月	同窓会発会式（中区・広島国際ホテル）
1993年3月	東広島市への移転が完了
1994年6月	学部創立20周年記念行事 (東広島キャンパス)
1996年3月	「同窓会だより」発刊
1997年	ホームページ開設
2004年8月	学部創立30周年・同窓会大会
2006年4月	総合科学研究科設置
2009年8月	学部創立35周年・同窓会大会
2014年8月	学部創立40周年・同窓会大会

スコミ総科会」など、業界や職場での支部活動もあります。他の学部の同窓会や後援会とともに広島大学校友会を構成しています。

同窓会は、ホームページを開設しているほか、年1回の「同窓会だより」発行、3年に1度の同窓会名簿発行、同窓会大会（2004、09、14年）の開催を続けています。大会は今後、10年ごとの学部記念行事に合わせて開催する予定。在校生の就職活動なども支援します。

同窓会の運営や企画は、会長・前延国治

（51＝1976年入学、環境科学コース）

ら理事25人（うち16人は教員）がメリングリストを活用して協議します。会員の意見もHPなどで受け付け、会員資格を卒業生だけでなく在籍生に拡大する改革などもしました。総科の「源流」とされる旧制広島高等学校の同窓会との交流もあります。広高同窓会は最も若い会員が85歳。各界で活躍された方々ばかりです。

### ■周年大会（肩書きはいずれも当時）

本格的な同窓会大会は、2004年、09年、14年の3回開催しました。同窓会HPに紹介しています。

#### ◆学部創立30周年記念同窓会大会◆

2004年8月8日、広島市中区のメルパルク広島。牟田泰三学長、平岡敬旧制広島高同窓会長らを来賓に招き、参加者は20人。学部創設の苦労話をまとめた「プロジェクトフェニックス」の上映、現役生のジャズ研究会の演奏などもありました。

#### ◆35周年記念大会◆

2009年8月1日、広島市中区のメルパルク広島。浅原利正学長、尾形幸雄旧制広島高同窓会長らを来賓に迎え、約80人が参加。学部報「飛翔」の編集員が参加、取材し、特集を組んでいます（76号）。

#### ◆40周年記念大会◆

2014年8月2日、広島市中区のAN Aクラウンプラザホテル広島。学部の創立記念行事と合同開催し、同窓生80人余の



盛会でした＝写真。

### ■入会金と会費

入会金2千円、年会費3千円です。入学の際、入会金と卒業後3年分の年会費の計1万1千円の払い込みをお願いしています。卒業時にも払い込みの案内をしています。

その後は、「同窓会だより」郵送時に払込用紙を送っています。なお、全学を網羅する校友会とは別組織ですから注意してください。ちなみに校友会は入学時に2万

ほか新旧教職員、現役学生ら計約200人が参加。

5期生の岡田大

介・進研アド取

締役が「はばたけ総科生」と題

して講演。現役

学生も参加し、

円を徴収しており、これで永久会員資格が得られます。

隅谷孝洋、竹田一彦、田原光広（29年3月退任）、長登康、林光緒、東谷誠二、平山恭之、古川康雄、宗尻修治、山本幹雄

### ■現役生を支援

同窓会は、オリエンテーション行事の資金支援やソフトボール大会での景品提供などで現役生を支援してきました。同種のことがあれば、協力できることがあるかもしれません。身近な同窓会役員に相談してみてください。就職活動にもネットワークを活用しましょう。

### ■理事（五十音順）

【学外】秋信裕子（広島テレビ）、金山努（中国新聞社）、上小城敬幸（NHK）、田中伸武（中国新聞社）、畠尾武海（中国四国博報堂）、馬場啓之（広島エフエム放送）、藤本迪子（広島ホームテレビ）、宝官博之（鹿島建設）、前延国治（東広島市）

【学内】岩永誠（研究科長）、大村尚、小川景子、荻田典男、坂田桐子、坂田省吾、